

事項	浸種籾及び催芽籾を用いた水稲乾田直播栽培における飼料米用品種「みなゆたか」の生育予測		
ねらい	浸種籾及び催芽籾を用いた水稲乾田直播栽培における「みなゆたか」の生育予測について検討したところ、実用可能な予測方法を明らかとしたので、その内容を参考に供する。		
指導 参考 内容	<p>1 播種日から出芽揃期は、有効積算気温法から予測を行う。また、出芽揃期から幼穂形成期及び幼穂形成期から出穂期は、それぞれのDVRから予測を行う。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">播種日</span> → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">出芽揃期</span> → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">幼穂形成期</span> → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">出穂期</span> </div> <p style="text-align: center;">有効積算気温法    DVR                          DVR</p> <p>2 出芽揃期の予測方法 出芽揃期は、下限温度を11.5℃とする播種日以降の有効積算気温が50℃・日に到達した日から予測する。</p> $E = \sum T_n = 50 \quad (\text{注}) 1 \ E : \text{出芽揃期までの有効積算気温 (}^\circ\text{C)}$ $T_n = t_n - 11.5 \geq 0 \quad 2 \ T_n : \text{有効積算気温 (}^\circ\text{C)}$ $3 \ t_n : \text{日平均気温}$ <p>3 幼穂形成期及び出穂期の予測方法 幼穂形成期及び出穂期は、それぞれ出芽揃期及び幼穂形成期を起点としたDVRの積算値（起点＝0、到達日＝1）から予測する。</p> <p>4 生育ステージ到達予想日は、表計算ソフト「EXCEL」（マイクロソフト社：EXCEL2007）で作成した「乾田直播栽培__生育予測」ファイルに、日平均気温及び播種日を入力することで参照することができる。</p> <p>5 「乾田直播栽培__生育予測」ファイルは、農林総合研究所作物部に問い合わせること</p>		
期待される効果	日平均気温の推移から、乾田直播栽培における出芽揃期及び出穂期などの生育ステージ到達予想日が参照でき、栽培管理上の一助となる。		
利用上の注意事項	<p>1 乾籾播種には適用できない。</p> <p>2 浸種籾は、積算水温で100℃を目安にする。</p> <p>3 生育ステージ到達予想日は、日平均気温から水稲の生育到達日を推定する、簡便な予測式から算出したものであり、各生育ステージ到達日は栽培条件等による変動することがある。特に、出芽揃期は、播種条件や播種後の天候による変動が大きい。</p>		
問い合わせ先 (電話番号)	農林総合研究所 作物部 (0172-52-4396)	対象地域	県内全域（下北地域を除く）
発表文献等	平成22～24年 試験成績概要集（農林総合研究所）		

【根拠となった主要な試験結果】

表 1 播種日から出芽揃期までの有効積算気温（下限温度＝11.5℃）

有効積算気温（標準偏差）
49.4 ℃・日 （15.1）

（注）平成20～22年の現地試験（26地点）から算出

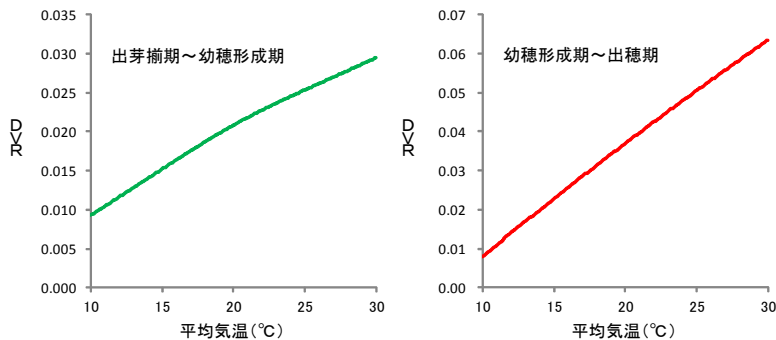


図 1 各生育ステージのDV/D（平成22～24年 青森農林総研）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2		予測実行	クリア	①「気温」シートへ、日平均気温を入力する					
3				↓					
4		品種	みなゆたか	②「品種」を選択する					
5		播種日	4/30	↓					
6		出芽揃期	5/29	③「播種日」を入力する（入力形式:5月10日 → 5/10） （出芽揃期、幼穂形成期を観測した場合は、実測値を入力すると、それを起点にして予測する）					
7		幼穂形成期	7/21	↓					
8		出穂期	8/12	④「予測実行」ボタンをクリックする					
9				↓					
10				⑤ 予測結果が出力される					
11									

図 2 「乾田直播栽培\_生育予測」ファイルの画面と使用方法（平成24年 青森農林総研）